

2026 年度三重大学大学院人文社会科学研究所（修士課程）入学試験問題

試験科目〔専門科目： 経営学

〕 受験番号

--

チャールズ・オライリーおよびマイケル・タッシュマンが提唱している「両利きの経営」に関する以下の質問についてそれぞれ 350 字前後で答えなさい。

- (1) 「両利きの経営」という経営手法について説明しなさい。その際、企業経営における例を示しつつ説明しなさい。
- (2) 「コンピテンシートラップ」について組織学習の観点から説明しなさい。  
また、なぜ一部の企業はこの「コンピテンシートラップ」から脱却できるのかについて理論的に考察しなさい。
- (3) 日本企業が「両利きの経営」を実行する際に直面する制度的・文化的制約を整理した上で、それらを前提とした現実的なマネジメント上の工夫を提案しなさい。